

小笠中学校総合体育大会 剣道の部

1. 期 日 令和6年 6月29日(土) 開 場 8:00
竹 刀 検 量 8:10
審 判・監 督 会 議 8:20
団 体 戦 開 始 9:00
個 人 戦 開 始 10:30
予備日 6月30日(日)
集合時間 競技役員 7:00 競技別会長・救護担当 8:20
2. 会 場 御前崎市立浜岡中学校体育館 御前崎市池新田3923-1
3. 競 技 役 員 競 技 別 会 長 鈴木 秀和(浜 岡)
救 護 鈴木 雅子(浜 岡)
審 判 小笠・御前崎剣道連盟会員
競 技 委 員 長 水嶋 志展(岳 洋)
競 技 副 委 員 長 森田 勇斗(浜 岡)
司 会・進 行 千葉美加子(菊川東)
会 場・記 録 係 大和田貴宏(大 浜)
検 量 秦野 諒也(菊川西)
横山 知代(御前崎)
コ ー ト 運 営 第一試合場 沖 嘉奈江(常葉菊川)
第二試合場 横山 知代(御前崎)
第三試合場 萩田 昌人(大須賀)
第四試合場 秦野 諒也(菊川西)
4. 参 加 校 <男子>10校 ()は個人戦のみ参加
[大須賀][岳 洋][菊川西][菊川東][浜 岡][御前崎]
[大 浜](城 東)(常葉菊川)
<女子>7校
[大 浜][岳 洋][菊川東][浜 岡][御前崎][菊川西]
[大須賀](掛川東)
5. チーム編成 監 督 : 1名 当該学校の校長・教員・部活動指導員
コ ー チ : 1名 当該校の校長・教職員または学校長の承認を得た外部指導者(コーチ)
外部指導者(コーチ)の場合は、継続的な指導をしており教育的な指導のできるコーチであること。(外部指導者証を身につける)
選 手 数 : 【団体戦】男女とも各校1チームずつ 選手5人(3人いれば出場可)補員2人
※1人欠ける場合は「次鋒」、2人欠ける場合は「次鋒」「副将」を欠員とする。
: 【個人戦】経験1年以上の選手は全員出場可。
※初心者の参加については原則参加させない。
6. 競 技 方 法
(1) 試 合 形 式 【団体戦】男女ともトーナメント形式
【個人戦】男女ともトーナメント形式
(2) 試 合 時 間 【団体戦】男女とも3分、延長なし、引き分け
【個人戦】男女とも3分、延長無制限、勝負の決するまで
(3) 順 位 決 定 団体戦は以下の順で順位を決定する
①勝ち点法(勝ち2点・分け1点・負け0点)
②勝者数
③勝本数

7. 競技規定

- (1) 全日本剣道連盟「剣道試合審判規則・細則」及び静岡県中学校体育連盟「剣道部申し合わせ事項」による
- (2) 竹刀は、長さ114cm(3. 7尺)以下、重さは男子440g以上、女子400g以上、**先革の太さは男子25mm以上、女子24mm有青年、カーボン竹刀の使用も可とする。また、先革の長さは5cm以上とし、「ちくどう」の最小直径は男子20mm以上、女子19mm以上とする。**なお、竹刀の柄中央に名前と学校名を必ず明記すること。
- (3) つばは、皮革または化学製品の円形のものとする。大きさは直径9cm以下、色は革色(白も可)とし、竹刀に固定する。
- (4) 名札は、垂中央に校名(〇〇中)・姓を白字で書く。布地は、黒または紺とする。同姓の選手がいるときは名の頭文字を書く。
- (5) 登録時に、団体戦で選手が5名に満たない場合、①次鋒、②副将の順で欠員にする。
- (6) 団体出場各チームも、掲示用対戦表に校名、先鋒～大将の順に**(男子は黒、女子は朱)**書き、試合当日提出すること。なお、対戦表は当日提出する正規の申込書と相違しないこと。

先鋒 次鋒 中堅 副将 大将						模造紙
小	森	千	秦	森	水	
笠						1/4
中	田 安	葉	野	田 勇	嶋	

- (7) 試合場への時計等の持ち込み、選手・監督のサイン、声援は禁止とし、応援は拍手のみとする。
- (8) 学校ごとに紅白の目印(幅5cm、長さ70cm)を準備し、試合ごとに選手全員が付けること。
- (9) 面ひもは結び目より40cm以内、小手ひもは長く垂れ下げないできちんと結ぶ。
- (10) 選手交替の際のよけいな動作(胴づき、握手など)は禁止とする。
- (11) 面ぶとんは肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- (12) 小手は前腕(肘から手首の最長部)の2分の1以上を保護し、小手頭部及び小手ぶとん部は十分な打突衝撃緩衝の能力があるものとする。また、小手ぶとん部のめぐり(クリ)の深さについては、小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内とする。
- (13) 剣道着の袖は、肘関節を保護する長さを確保したものとする。
- (14) 監督及び外部指導員の服装は、正装(ネクタイ着用)とする。
- (15) 申し合わせ事項
 - ① 片手打ちは有効打としない。また、突き技は禁止とし、反則とすることもある。(技としては反則とする)
 - ② 上段の構えはとらせない。ただし、身体上の理由がある時のみ協議の上認める。また、二刀については使用させない。
 - ③ 不正竹刀を使用した場合、使用者は負けとし、相手に2本を与え不正竹刀使用者の既得本数及び既得権を認めない。また、その者は、その後の試合を継続することができない。ただし、団体戦のトーナメント戦においては、補員を補充することを認める。不正竹刀とは、①ビニールやセロハンテープを巻いた竹刀、②異物を入れた竹刀、③検印のない竹刀をいう。
 - ④ 学校名で出場する場合、道場名の入った剣道着、袴での試合の出場は認めない。校名・校章等の刺繍は認めるが、大きさ、色を含めて華美にならないように配慮すること。
 - ⑤ 「変形な構え等の防御姿勢」をとった場合は、1回目は「合議」の上、「指導」、2回目以降は「合議」の上「反則」とする。
 - ⑥ オーダーの変更は各試合場の審判主任に申し出る。変更後戻すことは不可。また、出場順の変更も認めない。代表戦の時は、その試合に出場した選手から選ぶ。
 - ⑦ 足に傷がある、あるいは筋肉裂傷の恐れがある場合はテーピング、足袋、サポーターにて保護をする。その場合、審判主任に申し出る必要はなし。
 - ⑧ 蹲踞の「始め」と「終わり」を正確・丁寧に行う。膝をついての蹲踞は原則させない。ただし、けが等でやむを得ない場合はその限りではない。
 - ⑨ 全剣連ガイドラインの暫定的な試合・審判の方法で試合を行う。

8. 参加申込み

個人戦作成用申込書は、Excelで作成**千葉(菊川東)まで。※6月7日(金)締め切り**
 参加申込書は、職印を打ってあるものを大会当日に本部に提出する。
 剣道部設置校は団体登録料を大会当日、納入する。(男女1チーム2000円)
[メールアドレス:kiku-higashi@krc.biglobe.ne.jp](mailto:kiku-higashi@krc.biglobe.ne.jp)

9. 表彰・開閉会式

- (1) 表彰 【団体戦】優勝[優勝旗・賞状] 準優勝[賞状] 3位[賞状](2校)
 【個人戦】優勝[トロフィー・賞状] 準優勝～8位[賞状]
- (2) 開・閉会式は行わない。

10. 県大会出場枠 【団体】男女 2校 【個人】男女 上位4名

11. 責任者連絡先

〒437-1412 菊川市下平川5430番地 菊川市立岳洋中学校 水嶋 志展
TEL(学校) 0537-73-2400 FAX(学校) 0537-63-1079

12. その他

(1) 大会参加にあたって

学校及び個人(参加者)の責任において、うがい、手洗い、マスクの着用、アルコール消毒など予防に努める。又、監督、引率等の先生の責任において参加選手等の健康観察を行う。

(2) 衛生管理について

① フェイスシールドまたは面マスクを着用する。

② 応援は拍手のみとする。

(3) 熱中症対策について

① 会場内の扉や窓を全て開放し、換気を行う。

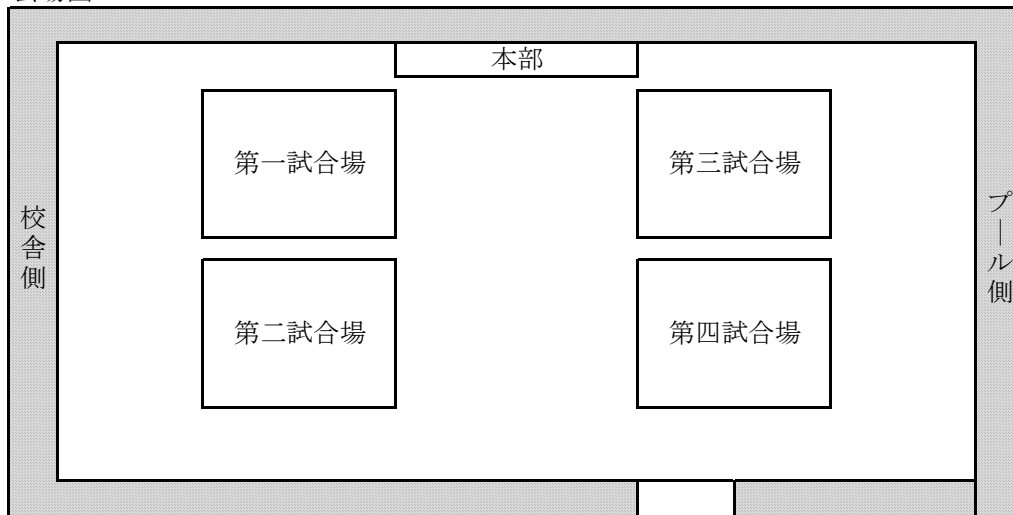
② 試合の進行程度を見て、適宜水分補給の時間を設ける。生徒についても各自適宜水分補給を行う。

③ 延長が続く場合、2回行い小休止、さらに2回の延長で給水(約3分)の時間をとる。(その後繰り返し)

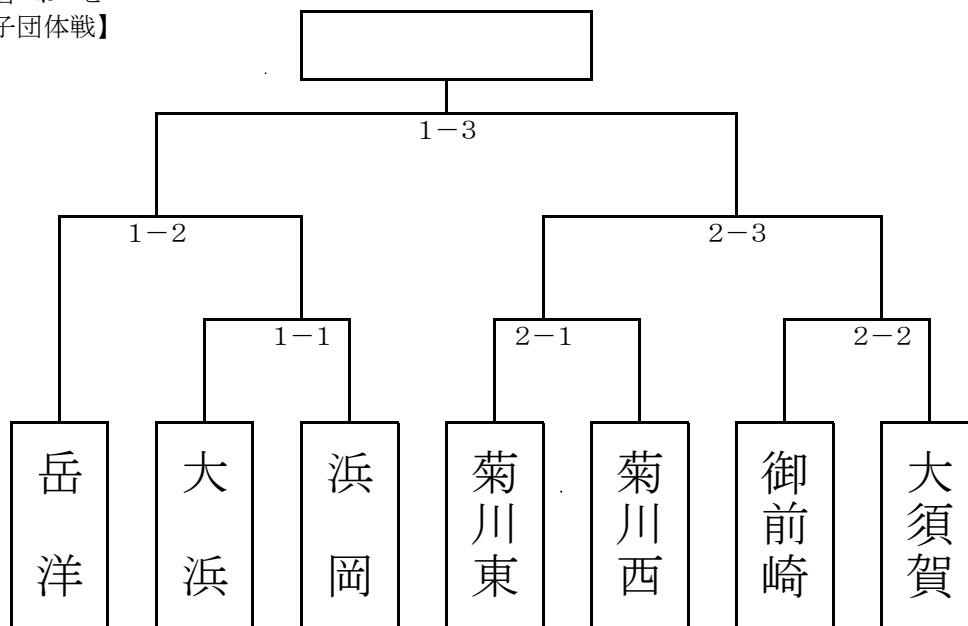
(4) 大会準備(競技役員)

(5) 保護者は体育館後方での応援とする。

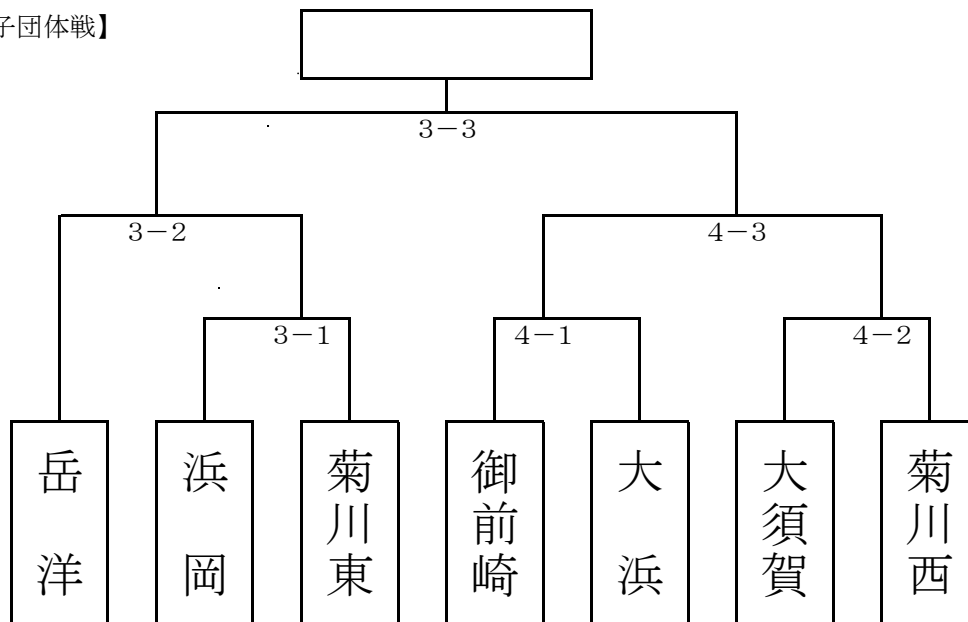
(6) 会場図



13. 組み合わせ
【男子団体戦】



【女子団体戦】



「静岡県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会参加申込書を作成する。なお、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。」